

おおさかし 大阪市の ごみの 出し方

ごみは わけて なか 中が み 見える ふくろ 袋 に い 入れて だ 出します。



ごみの ことで わからないときは、でんわ 電話を かけて ください。

☎ : 06-6714-6411

ごみを 出す時間 と 出す日

◆あさ 朝 8時30分までに き 決まっている ばしょ 場所に だ 出します。

(よる 夜に だ 出したら だめです!! どうぶつ 動物が、た もの 食べ物を さがします。)

◆ごみを 出す日は、でんわ 電話で き 聞いて ください。

☎ : 06-6714-6411



ごみの わけ方

- しげん 資源ごみ (しゅうかん 1週間に かい 1回です。)
- プラスチック しげん 資源 (しゅうかん 1週間に かい 1回です。)
- こし いるい 古紙、衣類 (しゅうかん 1週間に かい 1回です。)
- ふつう 普通ごみ (しゅうかん 1週間に かい 2回です。)
- そだい 粗大ごみ
- おおさかし 大阪市が あつ 集めない ごみ

しげん 資源ごみ

しげん
・資源ごみ：びん、ペットボトル、

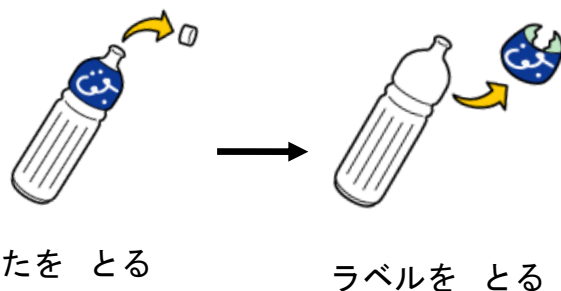
きんぞく
金属で できた もの かん
物（缶、やかん、鍋など）



しげん 『資源ごみ』を だ 出すときの ちゅうい 注意！！

◆「ペットボトル」は

ふたと ラベルを とります。



◆あら
洗ってから だ
出します。



◆「スプレーかん」、「ガスのかん」を だ
出すとき

つか
使いきってから あな
穴をあけずに だ
出してください。

しげん
資源ごみとは べつ
別の なか
中が み
見える ふくろ
袋に 入れてください。

しげん
「資源ごみ」で だ
出します。



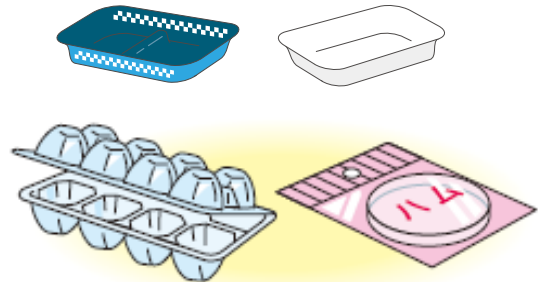
●   は、「プラスチックしげん
資源」で だ
出します。
ふた ラベル

● ペットボトルには、  の え
絵が あります。

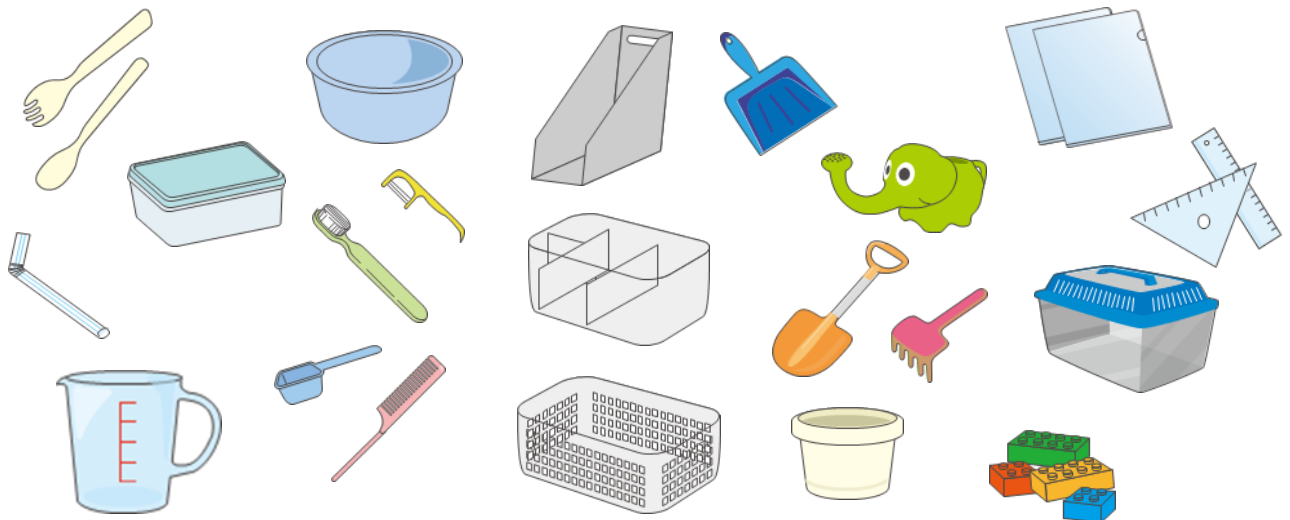
しげん プラスチック資源

- ・プラスチック製で 商品を 入れるものや 包むもの

( の 絵が あります)



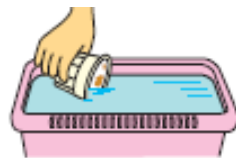
- ・プラスチック素材 だけで できた 製品



『プラスチック資源』を 出すときの 注意！！

- ◆中に 物が 残っている ときは、使いきってから 出します。

- ◆よごれている ときは、
あら 洗ってから 出します。



あら 洗う → 出す

(食器を 洗ったあとに 残っている水を 使いましょう。)

- ◆洗っても よごれが とれないものは、「普通ごみ」で 出します。

こし いるい
古紙、衣類

①から⑥の種 類に わけて だ 出してください。

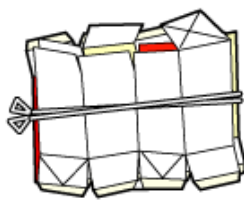
こし かみ
・古紙（いらなくなった 紙）



しんぶん おりこみ
①新聞・折込チラシ



だん
②段ボール



かみ
③紙パック



ざっし
④雑誌



た かみ
⑤その他の紙

いるい ふく
・衣類（いらなくなった 服）



いるい
⑥衣類

こし いるい だ ちゅうい
『古紙』『衣類』を 出すときの 注意！！

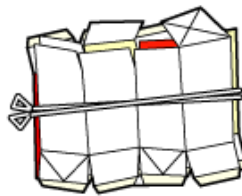
◆「紙パック」を だ 出すとき



あらう
洗う



ひら かわ
開いて 乾かす



むす
結ぶ



だ 出す

◆「その他の紙（紙の箱 紙の袋 コピーの紙 など）」を だ 出すとき



あつ
集める



ふくろ い
袋に 入れる



だ 出す

◆衣類（いらなくなった 服）は せんたく かわ なが み ふくろ
洗濯して 乾かしてから 中が 見える 袋
に 入れて だ 出してください。

◆よごれている ときは、「ふつう 普通ごみ」で だ 出します。

ふつう
普通ごみ



ふつう
『普通ごみ』を だすときの ちゅうい
注意！！

◆「おむつ」を だすとき



だ
出す

うんちを トイレに すててから 袋に 入れる

◆われた物を だすとき (けがに 気をつけて ください。)



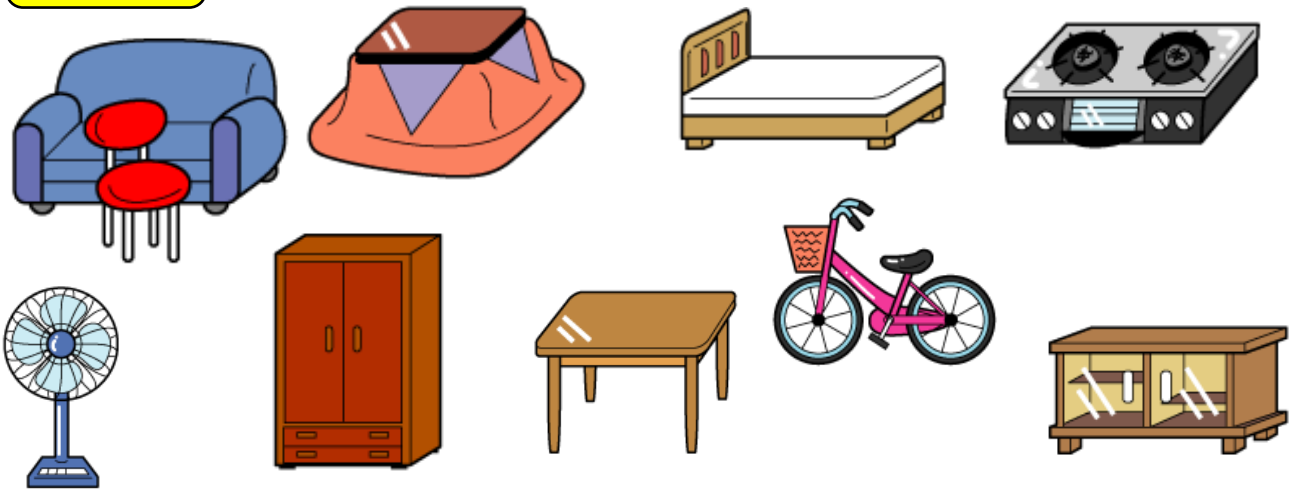
だ
出す

われた物

かみ 紙で つつ 包む

きけん と 書く

そだい
粗大ごみ



そだい
『粗大ごみ』を だ
出す とき

たて よこ たか えん ちよっけい のうち いちばんなが
高さ 円の直径 のうち 一番長いところが 30 センチメートルより
なが
長いもの または 1メートルより長い ぼう かたち
棒の形のもの。

①、②、③、④、⑤のことを してください。

②「そだい しゅうしゅううけつけ
粗大ごみ 収 集 受付センター」に でんわ
電話を する。

または、ホームページ「そだい しゅうしゅううけつけ
粗大ごみ 収 集 受付システム」を ひら
開く。

でんわ つた か
電話で 伝えること、ホームページに書くこと。

- 「す
住んでいるところ」
- 「なまえ
名前」
- 「でんわばんごう
電話番号」
- 「だ もの
出す物」
- 「だ もの おお
出す物の 大きさ」



☎ : 0120-79-0053 (けいたいでんわ
携帯電話からは つながりません)

☎ : 06-6530-1530 (つうわりょうきん ひつよう
通話料 金 が必要です)

ごぜん じ ご ご じ にちようび やす
午前 9時 から 午後5時 まで。(日曜日は お休みです。)

HP : <https://ecolife.e-tumo.jp/kankyo-osaka-u/> (じかん にち
24時間、365日、いつでも)

③ 電話で 聞くこと。

● 「ごみを 出す日」

● 「番号」

● 「粗大ごみ処理手数料券【ごみを 出すための 券】に 必要な お金」

④ 【ごみを 出すための 券】を 買いに 行く。

必要な お金が、出す物で 違います。

【ごみを 出すための 券】を 売っているところには、絵が あります。

(コンビニ、スーパーマーケットなど)



⑤ 【ごみを 出すための 券】に 名前 または 番号 を 書く。

見える ところに は 貼ります。



⑥ ごみを 出す日の 朝 8時30分までに ごみを 出す。

★『粗大ごみ』を 出すときは、必ず ①か②のことをしてください！！

① 電話

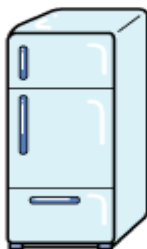
☎ : 0120-79-0053 (携帯電話からは つながりません)

☎ : 06-6530-1530 (通話料 金 が 必要です)

② ホームページを開く

HP : <https://ecolife.e-tumo.jp/kankyo-osaka-u/> (24時間、365日、いつでも)

おおさかし
大阪市が あつめない ごみ



◆^か買った ^{みせ}お店の ^{ひと}人に ^き聞いて ください。

つく
作ったところ：^{おおさかし}大阪市 ^{かんきょうきょく}環境局

^{じゅうしょ}住所：^{おおさかし}大阪市 ^{あべのく}阿倍野区 ^{あべのすじ}阿倍野筋 1-5-1 ^{かい}あべのルシアス 13階

^{でんわばんごう}電話番号：06 - 6630 - 3121

^{ばんごう}ファックス番号：06 - 6630 - 3580

ごみの イラストの ^{おお}多くは、「^{けいざいさんぎょうしょう}経済産業省 ^{せいさく}3R政策」の ホームページから

^{つか}使っています。 <http://www.meti.go.jp/policy/recycle/index.html>